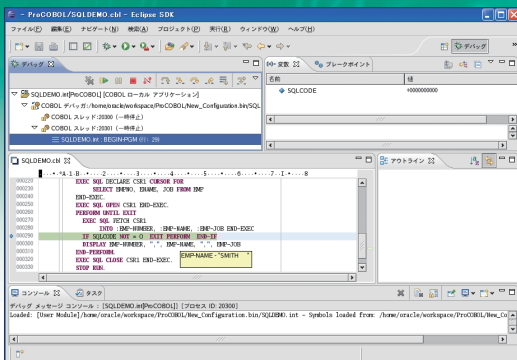
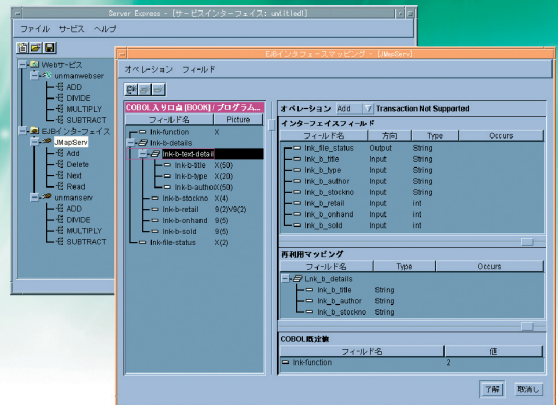


Micro Focus Server Express

UNIX/Linuxフル64Bit対応COBOL統合開発環境



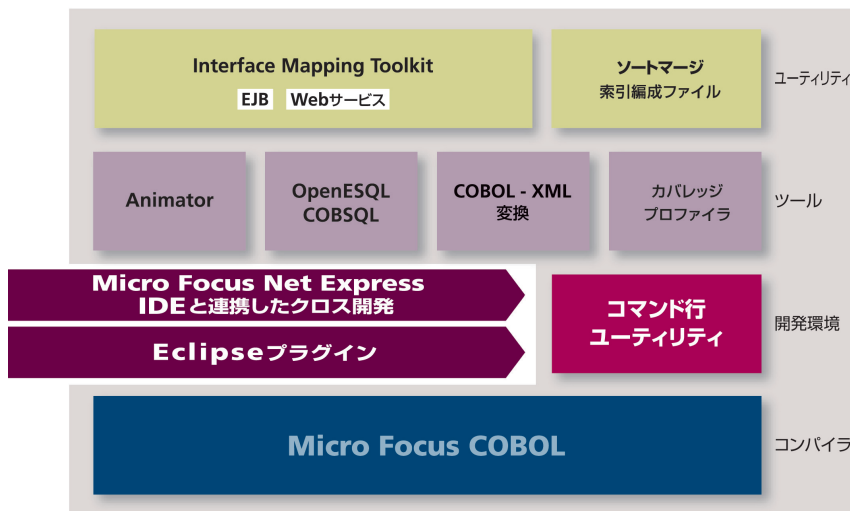
Eclipseとの統合・拡張



Interface Mapping Toolkit

Micro Focus Server Expressは、国際標準COBOL2002規格の主要機能をサポートし、実績あるビジネスプロセスをJ2EEやWeb、その他の分散プラットフォームに拡張するUNIX/Linuxフル64Bit対応のCOBOL統合開発環境です。既存のビジネスロジックからエンタープライズコンポーネントやサービスを容易に構築でき、それらを使用したJ2EEアプリケーションやWebアプリケーション、サーバー/クライアントのアプリケーションを、分散環境で開発することが可能です。

Server Expressは、最先端のCOBOLコンパイラ、選択可能な開発環境、強力なツールおよびユーティリティから構成され、基幹システム再構築などの大規模プロジェクトにおいて、最新のテクノロジー環境で既存資産を活かし、低コスト・低リスクで迅速な開発・運用を実現します。



Micro Focus Server Express 製品構成

開発環境

UNIX/Linuxフル64Bit対応COBOL統合開発環境 Micro Focus Server Express

最先端のCOBOLコンパイラ

- アプリケーションを実行する各CPUに最適化された64Bit/32Bitネイティブコードを生成。さらに、アプリケーションのパフォーマンスを最適化するマルチスレッド機能をサポート
- 国際標準COBOL2002規格の主要機能をサポート
 - オブジェクト指向機能 - 翻訳指令 - 利用者定義データ型
 - 利用者定義関数 - 再帰呼び出し - 局所場所節 - ブール演算子
 - 自由形式のソース原文や登録集原文 - テーブルソート - ファイル共有・排他
 - 31桁数字項目 - EXIT PERFORM 文
- 旧COBOL85規格(組み込み関数も含む)上位水準にも準拠
- グローバルアプリケーションのためのUNICODEサポート
- メインフレームCOBOL方言との互換性
 - OS/VS COBOL、DOS/VS COBOL、VS COBOL II拡張構文
 - COBOL/370, Enterprise COBOL拡張構文 - LEライブラリ
- 既存資産のリホストを容易にする様々な独自拡張構文サポート
- ワークステーションから、エンタープライズサーバに至るまでのスケーラビリティを実現

選択可能な開発環境

Eclipseとの統合・拡張

- Eclipse 3.4以降対応のCOBOLプラグイン
- COBOLとJavaのシームレスなアプリケーション開発を実現
- COBOL、デバッグ、インタフェースマッパーなどのパースベクティブをサポート
- 埋め込みSQL、COBOLサービスのデバッグ、リモートデバッグもサポート

Micro Focus Net Express IDEと連携したクロス開発

- プログラムの編集、デバッグ、コンパイルを、UNIX/Linuxにログインすることなく実行可能
- 互換性チェック機能を搭載
- OpenESQLウィザードと各種ODBCドライバにより、データベースアプリケーションのクロス開発を実現

バッチ業務に最適なコマンド行ユーティリティ

- 索引編成ファイルユーティリティ **rebuild**
- ソートマージユーティリティ **mfsort**

※Micro Focus Net Expressは、Windows向けCOBOL開発環境です。

強力なツールおよびユーティリティ

エンタープライズCOBOLコンポーネントとサービス構築を実現する Interface Mapping Toolkit

- 既存COBOLプログラムをWebサービス、EJBコンポーネントとして公開
- Direct COBOL Webサービス、J2EE1.4/Java EE5準拠のCOBOL/Java相互運用性サポート

COBOL SQLアプリケーション開発を支援する OpenESQL、COBSQL

- ANSI標準の埋め込みSQL文をODBCインターフェイスに変換するOpenESQLを提供。DBベンダのSQLプリプロセッサ購入が不要となり、データソースの種類に依存しない汎用的なプログラミングを実現
- 統合化プリプロセッサCOBSQLにより、埋め込みSQL文を含むソースのデバッグと、コピーファイル内での埋め込みSQL文指定が可能。
(Oracle Pro*COBOLとDB2に対応)

Animator®による高度なデバッグサポート

- ネイティブコードおよび共有オブジェクトを含む、すべてのMicro Focus COBOLの実行可能ファイル形式のデバッグ
- デバッグプロセスを完全に制御。シングルステップの実行、特定のロケーションへの直行、および任意の文に実行ポイントをリセット可能
- 実行中にプログラムのデータアイテムを確認、変更可能
- Just-In-Time (JIT) アニメーション… アプリケーションが実行中に失敗した場合、ソースコードのエラーが発生したポイントでAnimatorが自動的に起動。エラーを素早く判別し、訂正することが可能
- マルチスレッドのアプリケーションデバッグ… 特定スレッドの中断、再開、有効化が可能。スレッド内でブレークポイントを設定
- 混成言語のデバッグを簡素化… Animatorはシステムデバッグと連携可能。混成言語アプリケーションの迅速かつ容易なデバッグを実現
- COBOL実行プログラムへの動的アタッチ… Animatorを使用して、既存の実行プログラムへ動的にファイルをアタッチ可能

実行環境

最高のアプリケーションパフォーマンスを実現する Micro Focus Server for COBOL

- 高度な本番リカバリ機能により、信頼性、可用性および保守性を向上
- すべての64Bit/32Bitプラットフォームに最適化されたネイティブコード
- テラバイト規模のCOBOLデータファイル(順/相対/索引/行順)に対応
- 複数の本番デバッグ、診断ツールを提供
 - 異常終了時のスナップショット採取ユーティリティ **FaultFinder**
 - パフォーマンス解析ユーティリティ **Profiler**
 - 統合化トレース機能 **CTF**
- XML文書によるデータ共有を実現するCOBOL/XMLサポート
- Fileshareにより、高速なネットワークファイル共有を実現

スケーラブルなトランザクション環境を実現する Micro Focus Server for SOA

- Micro Focus Server for COBOLのすべてのコンポーネントに加えCOBOL言語専用アプリケーションサーバ「Enterprise Server」のコンポーネントを提供
- Direct COBOL Webサービス、COBOL/J2EEアプリケーションに対応
- 包括的なサーバ管理、ロギングを提供するブラウザベースの管理コンソール。個々のサービスの展開/起動/停止/編集/削除を容易にするだけでなく、問題の追跡や診断に役立つジャーナルおよび統計データを参照可能

稼働条件 ●オペレーティングシステム

UNIX: AIX (POWER), HP-UX (Itanium, PA-RISC)、Solaris (SPARC, x64/x86)
Linux: Red Hat Enterprise Linux (x64/x86, Itanium, POWER, s390)
Novell SUSE Linux Enterprise Server (x64/x86, Itanium, POWER, s390)

※最新の稼働条件および詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

本カタログの掲載内容は2012年3月現在のものです。Micro Focus, Net ExpressはMicro Focus社の登録商標、Server Expressは同社の商標です。その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



マイクロフォーカス株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木7-18-18 住友不動産六本木通ビル9階

☎ 0120-20-9612 (9:00~12:00, 13:00~17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除く) <http://www.microfocus.co.jp/>